

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課
 担当名: ①設備担当②ダム管理担当
 内線: 5116 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P40	河川改修事業費(水辺)(国庫補助)			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修事業費	
事業期間	令和4年度～	根拠法令	河川法第9条、第15条の2、99条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13, 15
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-b, 13-1, 15-1
1 事業概要 排水機場・ダム管理施設を適宜・適切に維持管理・更新していくために、計画的に整備を実施する。 イ ダムメンテナンス事業 国費の内定による減額補正 △50,000千円 ウ 河川改修事業費(水辺)(事務費) 事務費の節減による減額補正 △556千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 河川メンテナンス事業 排水機場設備を適宜・適切に維持管理していくために計画的に更新工事を実施する。 イ ダムメンテナンス事業 ダム設備を適宜・適切に維持管理・更新していくために計画的に更新工事を実施する。 (2) 事業計画 ア 長寿命化計画に基づく排水機場の事業を実施 イ 長寿命化計画に基づくダムの堰堤改修事業を実施 (3) 事業効果 ア 排水機場を適正に管理することで、洪水時の浸水被害を軽減する。 イ ダムを適正に管理することで、洪水時にダム下流域の水位を低下する。 (4) 補正予算の概要 イ 国費の内定による減額補正 △50,000千円 ウ 事務費の節減による減額補正 △556千円						
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 ・河川改修事業費補助金 (国4/10・県6/10) 有間(県66.4%・企業局14.4%・飯能市19.2%)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	△50,556	△13,282	△16,800	△21,000				526	4,740,623
現計額	4,791,179	2,113,591	396,455	2,247,000				34,133	

事業内訳書

事業名	河川改修事業費（水辺）（国庫補助）		
単位事業名	ダムメンテナンス	予算額	△ 50,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 河川費補助金	△13,282	—	【国土交通省】 河川改修事業費補助金 補助率 4/10
諸収入・ 河川受託事業収入	△16,800	—	河川改修事業受託事業収入 企業局、飯能市
県債・ 土木債	△20,000	—	河川事業債
一般財源	82	—	
合計	△50,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△50,000	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる工事費の減
合計	△50,000	—	

単位事業名	河川改修事業費（水辺）（事務費）	予算額	△ 556千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△1,000	—	河川事業債
一般財源	444	—	
合計	△556	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△22	—	執行留保による旅費の減
需用費	△488	—	執行留保による消耗品費の減
役務費	△46	—	執行留保による通信運搬費、手数料の減
合計	△556	—	